

地域	福岡県 福岡市	認定日	平成24年2月3日	通巻番号	8 - 23 - 51
----	---------	-----	-----------	------	-------------

④ 新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

自然薯及びその他の山芋を使ったとろろ商品の開発及び販売

すり鉢ですった、すりたてのふんわり感のある状態のまま冷凍保存を可能にしたとろろ商品の開発と販路開拓を行う。

➤ 連携体

農林漁業者 (株)那須自然農園 (農業)

土壌の改良、作付面積の確保により、安心・安全な自然薯及びその他山芋の安定供給を目指す。

中小企業者 (有)野菜王国 (飲食業)

ふんわりしたまま冷凍保存を可能にした自然薯等とろろ商品の開発、製造並びに販路開拓を行う。

連携参加者 福岡県中小企業団体中央会、(株)仵 (食品製造業)、やまぐち自然薯生産組合(農業)

連携サポート、とろろ商品の製造、自然薯等の生産並びに安定供給といった事業化の後方支援を行う。

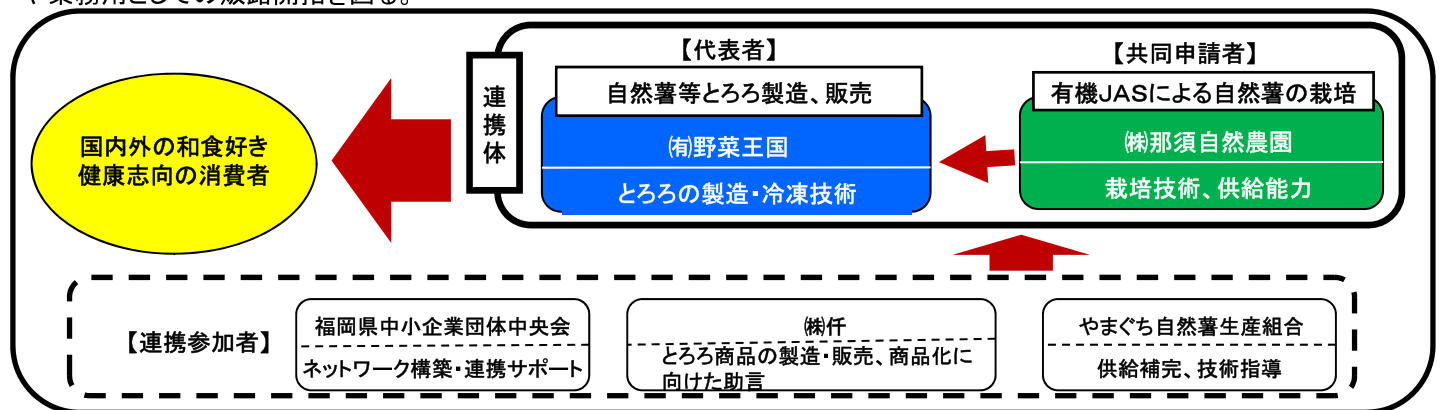
サポート機関等 (独)中小企業基盤整備機構 九州支部

➤ 連携の経緯

飲食業を展開している(有)野菜王国は、手間暇かけず、とろろご飯を食べたいという顧客の要望に着目し、自然薯とろろ商品の製造に着手。すりたてのふんわり感のある状態のまま冷凍保存に成功し商品化を目指していた。一方(株)那須自然農園は有機JASの認定を受け生産コストに見あう価格での安定的な自然薯の販路を探していた。このような両者の思惑が合致し、連携に至った。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

(有)野菜王国は安心・安全な健康食材の提供をコンセプトにしているため、肥料、農薬を抑えた自然薯等の安定確保が課題であったが、今回の連携により(株)那須自然農園の有機JASの自然薯等を使い、(有)野菜王国が有するすり鉢ですったすりたての状態のまま冷凍できる技術を活用し、長期間保存できる冷凍とろろ商品の製造を行う。また市場ニーズを把握しながら、品揃え、価格等の改善を行い、百貨店や業務用としての販路開拓を図る。



➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で260万円の売上高増加、作付面積拡大による雇用の増加

土壌改良、作付面積の拡大による自然薯等の収量増により農業経営の安定に貢献すると期待される。

中小企業者 5年で3,030万円の売上高増加、収益性の改善

冷凍自然薯等とろろ商品の事業展開を図ることにより売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：有限会社野菜王国
TEL：092-541-8127
E-mail：qqt77nv79@cap.ocn.ne.jp

所在地：福岡市南区三宅3-17-11-804
FAX：092-541-8127
ホームページ：http://www3.ocn.ne.jp/~yasaioi/